

群馬県における消費者の通信販売の利用状況

一般財団法人 群馬経済研究所
主任研究員 樹下 芳久

～要 約～

1. 群馬経済研究所が県内の消費者を対象に実施したアンケート調査によると、回答者の63%が通信販売を利用していることが分かった。また、通信販売で支出した金額は一人当たり年間で4万9100円であった。
2. 利用した通信販売の媒体では、パソコンの「インターネットのショッピングサイト」が69%と最も多く、「通販カタログ」が37%、携帯電話などからの「インターネットのショッピングサイト」が19%であった。
3. 通信販売で購入している商品は、商品を直接確認しなくても購入しやすい「書籍」「映像・音楽・ゲームソフト」や「実用衣料」と回答した消費者が多い。一方、色・形・素材など嗜好性の強い「おしゃれ着」も多くの人が購入している。
4. 通信販売を利用する理由は、「時間を気にせず商品を選べる」「宅配をしてくれる」「店舗販売より安い」「豊富な商品から選べる」といった回答が多かった。買物の利便性や低価格が通信販売を利用する大きなインセンティブとなっているようだ。
5. 今後1年間の予想では、県内で通信販売を利用する人が65%となり、支出金額も5万1900円に増加する。スマートフォン(多機能携帯電話)の普及、コミュニティサイト内の人のつながりや口コミを活用したソーシャルコマースなどが通信販売の利用を促進するであろう。